様式第１号（第４条関係）

豊明市行政評価制度 「施策」評価票

施策評価票番号	51

１■施策の概要

１－１施策の名称	財政運営				基本施策コード	６－２－３
１－２担当	部	企画部	課又は施設	企画政策課	評価票作成者	課長　横山孝三
１－３総合計画における施策の体系	①節	計画推進「効率的で顧客志向の行政経営」				
	②項	行政経営				
１－４施策の目的	第４次総合計画の実現のため、実施計画や行政評価により施策を効率的に実施する。					

	平成２２年度評価（前期の成果）	平成２７年度評価（全期間の成果）
担当課評価		
総合評価		

● 施策評価の判定基準
Ａ ： 施策の目的を効果的に達成しているので継続する
Ｂ ： 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

１－５総合計画における基本成果指標		基本成果指標名	前期（平成１８年度～平成２２年度） 目標値（単位）	実績値（単位）	達成率(%)	全期間（平成２３年度～平成２７年度） 目標値（単位）	実績値（単位）	達成率(%)	指標の定義
	①	公債費比率	９．０（%）以内			７．７（%）以内			公債費の一般財源に占める割合。財政健全化を表す指標
	②								
	③								

２■施策推進の状況

２－１施策全体に係る合計コストの推移（千円）		平成１８年度	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度
	直接事業費	0	0								
	人件費	3,754	3,759								
	合計コスト	3,754	3,759								

３■施策の担当課による評価結果

３－1評価結果		平成１８年度	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度
	単年度担当課評価	☑ 良好に進展	☑ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展	☐ 良好に進展
		☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない	☐ 良好でない

３－２評価の内容	今後の環境変化を踏まえた課題認識	既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方	施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
平成18年度	厳しい財政状況から、より一層の効率的な財政運営が求められている。	３ヵ年のローリングで作成する予算編成の指針となる実施計画を充実させる。	実施計画のスタイルを市民にわかりやすいものにするなど、説明責任は果たした。
平成19年度	事務事業の再編・整理、特別会計の健全化、受益者負担の見直しなどにより行財政改革を進めることが重要である。	必要な投資的事業を確実に実施していくことが重要であり、実施計画においても十分検討した。	行政評価システムによりＰＤＣＡサイクルの徹底を図った。また、財源を最大限に有効活用する観点から第３次実施計画を策定した。
平成20年度			
平成21年度			
平成22年度			
平成23年度			
平成24年度			
平成25年度			
平成26年度			
平成27年度			

４■参考情報

４－１　施策を構成する事務事業の評価情報			平成１８年度				平成１９年度				平成２０年度			
番号	事務事業名称	成果指標と最終目標値(単位)	実績値	担当課評価	担当課判断優先順位	総合評価	実績値	担当課評価	担当課判断優先順位	総合評価	実績値	担当課評価	担当課判断優先順位	総合評価
1	実施計画策定事業	第４次総合計画実施計画書の年間策定数　１（件）	1(件)	A	1	A	1(件)	A	1	A				
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														